

## ~クラシック3大シリーズ~ 3大ピアノ協奏曲

ショパン: ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 op.11

ラフマニノフ: ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 op.18

チャイコフスキー: ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 op.23

## 2026年3月14日(土) 13:00開演 東京文化会館 大ホール

酒井有彩(ピアノ) 田中祐子(指揮) 東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)

全席指定 S席=8,500円 A席=7,500円 B席=6,500円 C席=5,500円

チケット発売日 11月1日(土)

\*未就学児童の入場不可。\*都合により出演者・曲目が変更となる場合がございます。

\*車椅子席をご希望のお客様はS席チケットを購入の上サンライズプロモーションへ事前にお問い合わせください。

お問合せ:サンライズプロモーション0570-00-3337(平日12:00-15:00) ※チケットの取扱はございません

主催: KOA CREATIVE / MIYAZAWA & Co.

プレイガイド

## MIYAZAWA&Co.



チケットぴあ t. ローソンチケット l-

t.pia.jp(Pコード:311-058) l-tike.com(Lコード:32705)

イープラス eplus.jp

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 (10:00~18:00 休館日を除く) http://www.t-bunka.jp

誰もが知っている、誰もが聴きたい、あの名曲を極上の演奏でお届けします。 国内外のコンクールに多数入賞し、華々しく活躍する若手ピアニスト酒井有彩が登場。 タクトを執るのは、オペラをはじめ世界中で活躍する田中祐子。

贅沢なひとときにご期待ください。



酒井有彩(ピアノ) Arisa Sakai, piano

文化庁新進芸術家在外研修員。ベルリン芸術大学を最優秀で卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。幼少よりピティナ・ピアノコンペティション全国決勝大会、全日本学生音楽コンクールをはじめ、マルサラ市国際コンクール第2位、ジュネーブ国際コンクールセミファイナリスト、レオポルド・ベラン国際コンクール第1位など国内外にて多数入賞。東京フィル、東響、新日本フィル、群馬響、大フィル、大阪響、関西フィル、日本センチュリー響、モディリアーニ弦楽四重奏団等と共演。NHK Eテレ「クラシック音楽館」、テレビ朝日「題名のない音楽会」、「家庭画報」誌等、メディアにも多数出演。CHANEL Pygmalion Daysアーティスト。2019年「ラヴェルピアノ協奏曲」(レコード芸術誌特選盤)で鮮烈なCDデビューを果たし、「憧憬/Sehnsucht nach Leipzig」、ヴァイオリンとのデュオで「歌う旅路」と3枚のアルバムをリリース。

www.arisasakai.com



田中祐子(指揮) Yuko Tanaka, conductor

東京藝術大学大学院指揮科修士課程首席修了。パリ・エコールノルマル音楽院オーケストラ指揮科高等ディプロム課程修了。東京国際コンクール「指揮」入選(最高位)、ブザンソン国際指揮者コンクール、ショルティ国際指揮者コンクールセミファイナリスト。2018年4月-2020年8月、オーケストラ・アンサンブル金沢指揮者。平成30年度(第29回)五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。2020/21年度ロームミュージックファンデーション奨学生。2012年渡独の後、フランスに移り、リヨン・パリにて研鑽を積む。2013年クロアチア国立歌劇場リエカ管弦楽団に招かれ海外デビュー。NHK交響楽団をはじめ全国各地のオーケストラと共演。2015年藤原歌劇団「椿姫」でオペラデビュー。21年の池辺晋一郎「千姫」(世界初演)では第19回三菱UFJ信託音楽賞奨励賞受賞。23年、藤原歌劇団「二人のフォスカリ」、24年、日本オペラ協会「ニングル」(世界初演、25年9月再演)、25年3月「静と義経」(新演出)とオペラ指揮者としても着実に実績を挙げている。NHK-Eテレ「クラシック音楽館」やNHK-FM「名曲アルバム」、テレ朝「題名のない音楽会」等、メディア出演多数。

## 東京フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) Tokyo Philharmonic Orchestra



1911年創立。日本で最も長い歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。定期演奏会や「午後のコンサート」、オペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏の他、各地での訪問コンサートや海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を集めている。国民的番組『NHK紅白歌合戦』『クラシックTV』のほか2020~21年には『情熱大陸』『BS1スペシャル』などのドキュメンタリー番組にも登場。1989年よりBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を締結。文京区、千葉市、軽井沢町、長岡市と事業提携を、愛知県刈谷市と連携協定を結び、各地域との教育的・創造的な文化交流を行っている。